



図書館だより

No.44

令和3年4月号

【4・7・10・1月発行】

発行：入間市立図書館

本館 04-2964-2415

西武 04-2932-2411

金子 04-2936-1811

藤沢 04-2966-8080

図書館ホームページ <https://lib.city.iruma.saitama.jp/>

移動図書館のひみつ



移動図書館「やまぼと号」をご存知ですか？

絵本、小説、雑誌、科学の本、旅行ガイド、料理の本など……。

たくさん本をのせて、火曜日～土曜日まで、入間市内を巡っています。

もしかしたら、みなさんのご自宅近くにも来ているかも？

本の予約ができます。

読みたい本があるけど、やまぼと号にない、という時に便利！

入間市の移動図書館は、昭和51年から始まりました。
今のやまぼと号は4代目です。

市立小学校の何校かにも訪れており、子どもたちに大人気！（一般の方はご利用になれません）

やまぼと号には、3000冊以上の本やCD・DVDがあります。

定期的に本の入れ替えを行っています。

やまぼと号に会いに行けばいろいろな本に出会えるチャンス！

ここが開くと本棚になります。

雨が降っても大丈夫！

ここがひさしにかかります。

保険証等の、住所が書いてある公的身分証明書があれば、やまぼと号で利用者カードを作ることができます（入間市在住・在勤、狭山市、飯能市、所沢市・日高市・青梅市在住の方が対象です）

移動図書館やまぼと号のスケジュール

曜日	時間・駐車場名						
火	毎週	9:40～10:10 黒須団地	10:45～11:15 仏子ニュータウン	NEW	14:20～14:50	ファミリーマート入間野田店	
		水	第1・3・5 第2・4		9:40～10:10 博物館	10:45～11:15 マミーマート	13:45～14:15
木	毎週			09:40～10:10 東藤沢公民館		昼	14:20～14:50
		金	毎週	9:40～10:10 黒須公民館	10:45～11:15 いなげや		14:20～14:50
土	毎週			9:40～10:10 四季の丘（第1・3）	10:45～11:15 入間ビレジ	13:45～14:15	入間台

4月6日（火）から、「ファミリーマート入間野田店」が新たに加わりました！

所在地：入間市野田 3077 番地7

時間は、14:20～14:50です。

みなさん、ぜひお寄りください！！



★本館「春のおはなし会スペシャル」

とき：5月1日（土） 14：00～15：00

5月2日（日） 14：00～15：00

ところ：産業文化センター

対象：幼児から児童とその保護者

内容：絵本、紙芝居の読み聞かせ、ミニ絵本作り。

協力：読み聞かせボランティアグループ「どんぐり」

定員：先着10組



♪西武分館「ウィークエンド・シネマ」

とき・内容

4月 3日（土）・ソフトボーイ（2010年、114分）

4月17日（土）・心の旅路（1942年、126分）

5月 1日（土）・オズの魔法使い（1939年、101分）

5月15日（土）・狐の呉れた赤ん坊（1945年、85分）

6月 5日（土）・ポーリンの冒険（1947年、93分）

6月19日（土）・フィラデルフィア物語

（1947年、112分）

※時間はいずれも14：00から

ところ 西武分館2階 視聴覚室

対象：一般

定員：先着60名（申込不要）

駐車場が狭いため、車でのご来館はご遠慮ください。

♪西武分館「子ども読書の日おはなし会スペシャル」

とき：4月24日（土） 10：30～11：00

ところ：西武分館1階 おはなしかいのへや

対象：幼児から小学生と保護者

内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターなど。

定員：15名程度

♪西武分館「おすすめ本のPOPを作ろう」

とき：5月29日（土） 10：30～11：30

ところ：西武分館2階 会議室

対象：子どもから大人まで

（小学3年生以下は保護者同伴）

内容：皆さんのおすすめ本のPOPを作り図書館で展示貸出。

定員：先着20名

参加費：無料

申込：5月7日（金）から西武分館（電話可）

♪西武分館「七夕工作会」

とき：6月27日（日） 10：30～11：30

ところ：西武分館2階 会議室

対象：幼児から小学生まで

（小学3年制以下は保護者同伴）

内容：七夕にちなんだ工作会です。

定員：先着10名

参加費：無料

申込：6月11日（金）から西武分館（電話可）

♪金子分館

「子ども読書の日『おはなし会』スペシャル1」

とき：4月15日（木）①11：00～11：30

②15：30～16：00

対象：幼児から小学生

（未就学児は、保護者同伴で参加可）

内容：絵本や紙芝居の読み聞かせなど。

定員：①・②ともに先着各5名

♪金子分館

「子ども読書の日『おはなし会』スペシャル2」

とき：4月17日（土） 11：00～12：00

ところ：金子公民館

対象：幼児から小学生

（未就学児は、保護者同伴で参加可）

内容：絵本や紙芝居の読み聞かせ、簡単な工作など。

定員：先着15名

♪金子分館「一日図書館員」

とき：5月15日（土） 14：00～16：00

5月16日（日） 14：00～16：00

対象：小学生

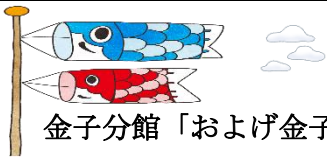
内容：館内オリエンテーション、本の返却、排架など図書館員の仕事を疑似体験し、図書館を身近に感じてもらいます。

定員：各回先着3名

参加費：無料

申込：5月1日（土）から金子分館（電話可）





金子分館「およげ金子のこいのぼり」

とき：4月17日（土）～5月30日（日）

対象：大人から子どもまで

内容：こいのぼりのうろこの形の用紙に読んだ本の題名を記入し、館内に掲示した大きなこいのぼりに張り付けを行います。



藤沢分館「子ども読書の日おはなし会スペシャル」

とき：4月17日（土）11：00～11：45

対象：幼児から小学生と保護者

内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターなど。

定員：先着40名（申込不要）



藤沢分館「おすすめ本のPOPを作ろう」

とき：5月30日（日）14：00～15：00

ところ：藤沢公民館2階 洋室A

対象：子どもから大人まで

内容：皆さんのおすすめ本のPOPを作り図書館で展示貸出。

定員：先着20名

参加費：無料

申込：5月7日（金）から藤沢分館（電話可）



金子分館「おすすめ本のPOPをつくろう」

とき：5月29日（土）14：00～16：00

ところ：金子公民館

対象：子どもから大人まで

（未就学児は、保護者同伴で参加可）

内容：皆さんのおすすめ本のPOPを作り図書館で展示貸出。

定員：先着15名

参加費：無料

申込：5月8日（土）から金子分館（電話可）



読み聞かせボランティアグループの広場

図書館で活動している、読み聞かせボランティアグループの どんぐり（本館）・かざぐるま（西武分館）・おはなし^{まどか}円（西武分館）・茶の花（金子分館）・トトロ（藤沢分館）です。各グループより、最新情報をお届けします。

どんぐり 新生活様式が普通の生活となり、落ち着いてきたと思ったらまた緊急事態宣言。一日も早くおはなし会が再開され、本の楽しさを伝えたいと思っています。
みんな待っていてね！！

かざぐるま 先日、図書館へリクエストした本を取りに行きました。待っていたのでうれしかったのですが、ふっと思った事は、まだ読んだことがない絵本・紙芝居を自分で探すことがどんなに楽しい事なのか今更ながら気づきました。
一日でも早く読み聞かせができる日を待ちわびております。

おはなし^{まどか}円 緊急事態宣言もありましたが、やっと図書館活動も再開となるはず。「おはなし」って聞くと、なぜか気持ちがほっこりします。春の一日、西武分館の「おはなし会」に足を運んでみませんか。大人の方も大歓迎です。

茶の花 春ですね。おはなし会ではどんな絵本、どんな紙芝居にしようかな～と考えたり選んだりしながら、みなさんに会えるのを楽しみにしています。
みなさんも手洗い、マスクなどで予防を続けて元気に、楽しみにしていてね。

トトロ コロナにより、皆さんと大勢で一緒におはなし会を楽しむことはできず残念ですが、今年度は図書館を大好きになれるよう楽しい会にしたいと思います。
以前の様に戻れることを願って、みんなでコロナをやっつけましょう！





大人のためのBookガイド



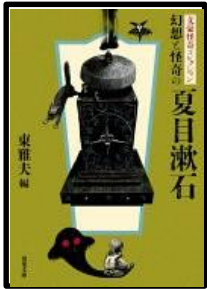
『古典で旅する茶の湯八〇〇年史』竹本千鶴／著 淡交社《K791.2/タ/イルマ》

鎌倉時代に臨済宗の開祖である栄西が「苦いお茶」の効能を力説した『喫茶養生記』をはじめとし、千利休の肉声を書き残した『宗湛日記』など、茶の湯を知るうえで欠かせない古典作品24冊を手掛かりに、鎌倉時代から近代に至るまでの、茶の湯の歴史をたどります。

難解そうな古典作品も、それに関連する歴史上の人物がガイド役となって紹介しているので、読みやすい一冊となっています。ぜひ、入間名産の狭山茶と一緒に楽しみください。

『幻想と怪奇の夏目漱石 文豪怪奇コレクション』

夏目漱石／著 東雅夫／編 双葉社《913.6/ナツメ》



近代日本文学の頂点に立つ作家の一人「夏目漱石」。かつて1000円札に肖像が印刷されていたこともあり、日本中で彼を知らない方はほとんどいないでしょう。そんな夏目漱石ですが、実は大のオカルト好きだったことは知っていましたか？夢の中の出来事を描いた名作「夢十夜」、西欧の歴史物語に立脚した「幻影の盾」をはじめ、心霊小説から幽霊をめぐるエッセイ、俳句まで妖しくて怖〜い作品をいくつも手掛けています。この本は、そうした怪奇幻想作品を詰め合わせたアンソロジー。文豪が遺した摩訶不思議な世界をぜひご堪能ください。



『武士の家訓 生き抜くために、戦国武将が遺した究極の教え』城島 明彦／著 カイゼン《156.4/シ》

江戸時代に、私たちが生きて行く上で、とても参考になる指南書があるのを知りませんでした。現代も江戸時代も人が生きて行くうえで大切なことは、いつの時代も変わらないということがよくわかります。本書では、友人の選び方、ライバルの勝ち方、説得に失敗しない心得、人生の行路のうまい舵の取り方などの人生の指南書として非常に参考になる本です。人生で直面する課題に合わせて江戸時代の優れた先人の教えをまとめており、とてもわかりやすく、読みやすい一冊です。



子ども向けBookガイド

2021年1月から3月までに入間市立図書館に入った子どもの本の紹介です。

『ヨナスのかさ』ジョシュ・クルート／著 アイリーン・ライアン・イーウェン／画

千葉茂樹／訳 光村教育図書《E/み6》



ロンドンに、あめがおおいまち。でも、むかしのロンドンのひとたちは、「かさはみっともない！」ともっていました。あめがふったら、いえからでないか、ばしゃででかけるか、ぬれるにまかせるか。でも、ヨナスだけはちがいました。みんなにわらわれても、ずっとかさをもちつづけたのです。30ねんもつかいつづけたあるひ、おどろくようなことがおこりました！それはいったい…？

『オオカミ王ロボ』E. T. シートン／原著 あべ弘士／著・画 学研プラス《489》

アメリカのカランポー平原には、強くて大きい黒毛のハイロオオカミがいました。名前はロボです。ロボの遠吠えは、一度聞くと忘れることはありません。夜、その声を聞くと、皆がおびえ、そしてかならず次の朝、牛が襲われています。しかもロボは頭も良く毒餌も仕掛け罠にもかかりません。ロボと人間との戦いを通して、オオカミたちの気高い生き様に心が震えます。100年以上読みつがれてきた名作が、あら新たによみがえります。ふりがな付きですので、小学校1・2年生のみなさんにも、無理なく読めるような1冊です。



ティーンズ向け 『ハジメテヒラク』こまつ あやこ／著 講談社《Y913/コマツ》

『黒板に映えるチョークは、やはり白。おはようございます。実況はわたし、出席番号三十三番、綿野あみがお送りいたします！』



脳内実況が趣味のあみが、ひよんなことから入部することになったのは、華道部！文化祭では、華道部が行うあるパフォーマンスの実況をすることになりましたが、なんだか不安でいっぱいです…。中学一年生のあみが、悩みながらも友だちや先輩と向き合い、「生け花」や「実況」を通して、自分のやり方でみんなを応援し、応援されていく、成長物語。「生け花のポイントは、一つ一つの枝をよく観察すること。少し向きを変えると枝の表情も変わるんだ。それぞれの枝の良さを見つけて、引き出そうという気持ちで活けるといい」という先生の言葉は、人と人との付き合い方のヒントにもなるかもしれません。